



母校創立
30周年

第30回駿輝祭のご案内 10月29日(土)・30日(日)に開催いたします!

NHK大河ドラマ **真田丸**
スペシャルトークショー & パネル展



新納 慎也
「豊臣秀次」役



村上 新悟
「直江兼統」役



黒田 基樹 教授
「真田丸」時代考証
本学法学部教授



司会
小栗 さくら
歴史タレント

同時開催 NHK大河ドラマ「真田丸」パネル展

主催 NHKサービスセンター
後援 NHKさいたま放送局

同窓生のみなさん、恒例の駿輝祭をご案内します。今年は、母校創立30周年の節目にあたり、実行委員会の学生たちも力が入っています。今回のテーマは『colorful(カラフル)』に決まり、駿輝祭に関わる一人一人の色を大切に、その色を混ぜ合わせ、一つの大きなキャンパスにその色で描いていく、そんな思いがテーマに込められていると聞いています。昨年に続いて、卒業生による模擬店も出店されますので、駿輝祭と一緒に楽しんでいただきたいと思います。

恒例の駿輝祭初日に開催している父母会との共催講演会は、左記のイベントを開催します。また、講演会終了後は懇親パーティーを行います。和やかな雰囲気の中で懐かしい同窓生や教職員との懇談を楽しんでいただければと思います。是非この機会に、大学時代のご友人と連絡を取り合い、母校に遊びに来てください。施設面も相当変化していますので見に来てください。例年、お子様連れの方も大勢参加して下さっており、お子様とご一緒でも気兼ねなくお越しいただけます。

最後に、当日はゼミナール展も開催します。卒業生の投票によって「同窓会賞」を選び表彰(副賞付)しています。後輩たちの励みになりますので投票にご協力をお願いします。投票用紙は、学生支援課窓口(第二講義棟1階)でお渡しします。

それでは、大勢の同窓生の参加をお待ちしています!

ホーム
ゲーム
懇親会

軽食(オードブル・サンドウィッチ・デザート等とお飲み物)をご用意してお待ちしています。

日時:10月29日(土) 16時~17時
場所:第二講義棟 15階スカイビューラウンジ
会費:無料

学内
当日の
イベント

10:30 創立30周年記念植樹式
13:00 人気お笑い芸人「どきどきキャンプ」によるお笑いライブ
14:00 ラグビー部公式戦 本学VS横浜国立大
その他、フリーマーケットや屋台、風船配り、ゆるキャラ大行進などイベント盛り沢山!

- 日時 10月29日(土)
- 13:45 開場
 - 14:15~14:30 2016年度本学プロフェッサー・オブ・ザ・イヤー賞 黒田教授受賞式
 - 14:30~15:30 NHK大河ドラマ「真田丸」スペシャルトークショー 番組パネル展を同時開催しますので、トークショーと合わせ、お楽しみください。
- 会場 本学 第二講義棟4階 7405教室
- 入場無料(先着順・申込不要)
- 他では観ることができない特別企画ですので、お見逃しなく!!

「リオデジャネイロ五輪出場選手壮行会」開催報告

同窓会公式Facebookでお知らせしたとおり、リオデジャネイロ五輪に日本代表選手として出場された同窓生3名の壮行会を去る7月19日(火)に、母校で開催しました。

お招きした3名は、次の方々です。

- ・カヌー・スラローム男子カヤックシングル 矢澤 一輝さん(文化情報学部・2011年卒)
- ・カヌー・スラローム女子カヤックシングル 矢澤 亜季さん(現代文化学部・2014年卒)
- ・ホッケー女子「さくらJAPAN」GK 大家 涼子さん(法学部・2011年卒)



当日は、矢澤一輝さん出席のもと、同窓生、学生、教職員の約250名が参加し、盛大にお送りすることができました。残念ながら、矢澤亜季さんは海外遠征中で、大家涼子さんは国内最終合宿のため出席は叶いませんでしたが、お二人からはそれぞれメッセージをお寄せいただき、ご披露させていただきました。

壮行会では、大学関係者を代表して吉田恒雄学長から激励の言葉をいただくとともに、同窓会を代表して中島俊夫同窓会長から激励金をお贈りしました。

学生規模が必ずしも大きいとはいえない本学から、一度に3名の同窓生がオリンピック日本代表選手に選ばれたことは快挙といえます。

リオ五輪では健闘されながらも、みなさんメダルには届きませんでしたが、今後も2020年の東京五輪を目指して是非活躍していただきたいと思います。引き続き同窓生の皆さんからの声援をお願いいたします!

2016年度 同窓会総会・懇親会開催報告

<総会>

5月21日(土)、母校において2016年度の同窓会総会を、そして、総会終了後に飯能駅ビル内で懇親会を開催しました。総会は、14時から開始し、冒頭、同窓会名誉顧問である吉田恒雄学長よりご挨拶をいただきました。

<名誉顧問挨拶>

同窓会の皆様、こんにちは。大学を代表して私からご挨拶を兼ね、本学の現状やスポーツなどの取り組みについてお伝えしたいと思います。

まず、日頃より同窓会の皆様には、本学の教育活動、課外活動に多大のご支援をいただきましてありがとうございます。お陰様をもちまして、昨年度の就職結果は大変素晴らしい成果を出し、

全体の就職率は95%を超すとともに、特に法学部の女子に至っては全員が就職を決めることができました。また、公務員試験の合格者も過去にない数字となり、40名以上の合格者が出ているということで、こちらについても皆様方のご支援の賜物と御礼申し上げます。

ここで、同窓会の皆様からご支援いただいている事柄につきまして、若干説明させていただきます。一つは、「学生応援企画」ですが、学生が自ら企画を立て、それを実行し、その結果として自己肯定感を育むなど社会人基礎力の育成につながる支援です。特に駿輝祭は、そうした力を養うとても素晴らしい場であります。この駿輝祭におきまして、同窓会長賞を設けていただき、昨年度は心理学部の原ゼミが受賞しました。また、法学部や経済経営学部では、女子会という組織が作られ、女子学生同士の交流を深めたり、その中で就職のアドバイスも行う、また、1年生が大学生活に早く馴染めるようにと、女子らしい、きめ細やかなサポートを行っているわけですが、そちらへもご支援いただいております。たまたま私のゼミにいる男子学生の話になりますが、塚本勝彦くん(法学部・4年)という学生がキックボクシングのプロとしてデビューするに際しまして、そのデビュー戦に同窓会から試合用のトランクスをご寄贈いただき、加えて奨励賞もいただいたということで、本人もとても喜んでおりました。デビュー戦をいただきなり後楽園ホールで行ったとのことで大変びっくりしました。試合結果は引き分けではありましたが、同窓会からの応援に感謝しております。今日、この後の懇親会でも、本人から挨拶があると聞いておりますのでよろしく願います。

さて、本学の中期計画であります「グランドデザイン」についてですが、今年度が最終年度にあたり、現在この総括を行うとともに、次期中期計画となる「グランドデザインⅡ」の策定に取り掛かっているところです。現在の「グランドデザイン」に対する支援として、様々な資格取得試験への受験料に補助をいただき、学生が少しでも前向きな気持ちで試験に臨めるように後押しをさせていただいております。そして、受験者を増やし、合格者も増え、就職につなげるというサイクルが出来つつあり、大変ありがたく思っております。この他に、施設の改修という面でも、昨年度は学生会館4Fの椅子、テーブルのリニューアルにご支援いただき、とても明るい雰囲気になりました。また、第二講義棟1Fラウンジのテーブルと椅子の入れ替えにもご支援いただき、ありがとうございました。

話しは変わりますが、本学の入試状況については、すでにご承知のようになかなか厳しい状況にあります。他の大学の状況などを見ますと、今まで理系志望者が大分多く、その分文系が厳しい、いわゆる「理高文低」傾向で推移してきましたが、今回の入試では文系も大分盛り返してきているといえます。景気が良くなってくると、こうした状況がみられるということではありますが、残念ながら本学にはまだその影響が及んでいないようです。しかし、現代文化学部がスポーツコースに力を入れ、

2016年度 同窓会総会次第

1. 名誉顧問挨拶 吉田恒雄学長
2. 議事
 - (1) 2015年度事業報告及び収支決算報告について
 - (2) 2015年度監査報告について
 - (3) 役員改選について
 - (4) 同窓会支部会細則について
 - (5) 2016年度事業計画及び収支予算案について



大変健闘してくれているので、これを牽引車にして回復を図りたいと思っています。

それから、現在のもう一つ大きな取り組みは、カリキュラムの改訂です。来年度から新しいカリキュラムが走り出します。学生の資格取得や地域の力を重視するなど、学生が主体的に学べるようなカリキュラムを考えています。そのために、今年度より「駿河台大学教育研究センター」という組織を設けました。実際の授業は教員が行いますが、このセンターでは、新しい授業方法や、具体的な学習成果の測定、すなわち学んだことが学生たちにどのように身に付いているのかを測定するための指標づくりをはじめ、国の文教政策の動向なども睥みながら、本学の教育改革を進めていくためのエンジンの役目を担ってもらいたいと考えています。さらにもう一つ立ち上げたのが、「グローバル教育センター」です。従来の外国語教育センターをさらに強化して、留学生の受入れや日本人学生の送り出しを一層充実させる取り組みを行って参ります。

地域に関しても、来年には飯能市にムーミンのテーマパークができると聞いていますので、従来の取り組みにさらに上乘せするかたちで教育の場として活用していきたいと考えています。

また、今年は創立30周年の記念すべき年です。施設面では、野球場を人工芝に改修して、学生たちにとりまして、安全、快適に練習できる環境としました。これまでは降雨の後、グラウンドの状況次第では練習を休む日もあったようですが、これからはそれがなくなり、練習を休めなくなることに怯えているといった状況もあるようですね(笑)。第2グラウンドも整備されまして、ラグビー、サッカーなどの部活動や授業で活用しております。

11月26日(土)には、創立30周年を祝う記念式典を予定していますが、同窓会の皆様からこちらにも多大なご支援をいただけるとのことで、大変ありがたく思います。

スポーツについて、少し報告させていただきます。昨年と違って、今年はなかなか厳しい状況にあります。多くの部が1部リーグに昇格したのは良かったのですが、その分やはり壁は厚く、跳ね返され、揉まれているようです。そのような中、昨日連絡を受けたのが、現在開催中の陸上関東インカレの中間報告で、男子2部4×100Mリレーで本学が優勝、同じく100M個人で小林一成くん(経済経営学部・3年)が優勝するとともに、渡辺一希くん(現代文化学部・4年)も3位に入賞したとのことで、大変うれしい報告でした。

これまで本学の教育改革と課外活動、就職を中心にお話しさせていただきましたが、お陰様で大変充実した状況にあります。これも皆様方のご支援の賜物と感謝申し上げます。現在、本学で取り組んでいる教育改革に関しましては、教員だけではなく、ご父母の皆様や同窓会の皆様からいろいろなアイデアを頂戴して、さらに前進させていく必要があります。同窓会の皆様には、これまでの財政面でのご支援に加えて、学生に関わる様々な面でもアドバイスをいただければと思います。今後、同窓生が講師となり行う授業も企画されていると聞いており、大変うれしく思っています。

最後になりますが、引き続き同窓会の皆様方には、さまざまお世話になりますが、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。本日はありがとうございました。

引き続き、各議題の審議を行い、その結果を報告します。

(1) 2015年度事業報告及び収支決算報告について

(2) 2015年度監査報告について

2015年度の主な事業活動として、

- ① 2014年度卒業生から大学への卒業寄付：屋外でも移動、使用できる放送設備(ステレオアンプスピーカーセット)2台を寄付。
- ② 定期総会、懇親会、ホームカミングデーの実施：ホームカミングデーに合わせ、テレビ等でお馴染みのフリーキャスター「堀尾正明」氏を招き講演会を開催。
- ③ 同窓会寄附講座：「インターンシップI」「森林文化実習」「まちづくり実践」の3講座に対し資金を支援。
- ④ グランドデザイン支援：大学が2012年度から5カ年計画で進めている中期計画(グランドデザイン)の実現に向けた新入生確保、就職率や学生満足度の向上に向けた取り組みに対し資金を支援。

⑤学生応援企画：本学ホッケー部が
出場する「高円宮杯ホッケー日本
リーグ」への広告協賛や法学部生・
塚本勝彦さん(キックボクシング・
プロデビュー)の活動に対する激
励。



など会員相互の親睦と母校発展に寄与する活動が報告され、引き続き、
会計監査担当者から監査報告を行った後、議題を承認しました。

(3) 役員改選について

任期満了に伴う役員改選が行われ、次のとおり承認しました。(太字が
新任、その他は再任)

役 職	氏 名	卒業年	学 部
会 長	中島 俊夫	95年卒	法学部
副会長	桐生 岳	93年卒	法学部
	新井 克明	00年卒	文化情報学部
会 計	渡部 成人	97年卒	法学部
	飯塚小姫子	01年卒	文化情報学部
会計監査	長嶋 亮吉	95年卒	経済学部
	朝田 淳	03年卒	文化情報学部
委 員	富岡 勇哉	92年卒	法学部
	廣瀬 尚	93年卒	法学部
	市川 紀子	95年卒	法学部
	三枝 桂子	06年卒	現代文化学部
	般津丸 仁	06年卒	経済学部
	岡部 浩一	08年卒	経済学部
	林 浩一	08年卒	法学部
	引木 智徳	14年卒	現代文化学部

役 職	氏 名	所 属
幹 事	大貫 秀明	副学長(学生支援担当)
	大森 一宏	副学長(教務担当)
	本池 巧	副学長(就職担当)
	長谷川裕寿	副学長(入試広報担当)
	雷 光一	キャリアセンター事務部長
	斎藤 文洋	学生支援部次長
	小山 知周	同窓会・父母会事務局長

(4) 同窓会支部会細則について

審議の結果、引き続き検討を要すことになり、継続審議としました。

(5) 2016年度事業計画及び収支予算案について

前年度実施した事業を継承しつつ、引き続き母校のグランドデザイン
実現に向けた支援に取り組むとともに、以下の新規事業を承認し、合わ
せて予算案も承認しました。

- ①「同窓会人材バンク」創設：社会で活躍する同窓生の「人材バンク」
を創設し、同窓会のデータベースを構築していくとともに、そのマ
ンパワーを活用して母校の諸活動に貢献していく。
- ②「同窓会企画講座」設置に向けた準備：裏面「同窓会企画講座」記
事をご覧ください。
- ③同窓会公式Facebookページの開設：SNSの一つであるFacebook

ページを同窓会公式ホームページに開設し、会員とのコミュニケー
ションを図っていく。

④「同窓会給付奨学金制度」の新設：裏面「同窓会給付奨学金制度」
記事をご覧ください。

⑤創立30周年記念事業への支援：今年度、母校が創立30周年を迎え
るにあたり、大学が主催する記念祝賀会の費用を支援する。加えて、
祝意として、記念品(人工芝メンテナンス機一式)を贈呈する。

※他の事業計画及び予算案の詳細につきましては、同窓会ホームペ
ージをご覧ください。

<懇親会>

総会終了後、会場をホテルヘリテイジ飯能sta.に移動し、17時より
懇親会を開催しました。北海道支部、新潟支部、長野支部の方々も遠路
ご参加くださるとともに、名誉教授の吉田邦久先生、狩谷求先生にもご
出席いただき恩師、旧友との交流を図ることができました。また、宴の
中では、モダンJAZZ研究会の学生による演奏を披露してもらい、盛大
かつ楽しいひと時を共有しました。

今年は残念ながら欠席された方々も、来年は是非ご参加くださるこ
とをお待ちしております。



モダンJAZZ研究会による演奏



懇親会集合写真

新役員紹介

役員改選により、林浩一さん(はやし こういち/法学部・2008年卒)を新役員に迎え、
同窓会の発展に力を発揮していただくことになりました。

1. 今のお仕事は？

行政書士をしています。

行政書士の仕事は「官公署に提出する書類や事実の証明に関する書類
を作成する」とされていますが、許認可申請や、離婚や相続に伴って必
要となる書類の作成その他、仕事の内容はかなり多岐に渡ります。私は、
学部生時代から今日までに得た法律の知識を困っている人のために使っ
ていきたいと思っています。

2. どのような学生時代でしたか？

一言でいいますと、4年間毎日4コマ、時には5コマ講義を受けてい
るような感じでした。一度社会に出て様々な疑問を持って入学してきた

私にとっては、たとえ4年生になっても就活よ
りも大学の講義を受けることが最優先だったか
らです。その経験が、勉強の仕方を教えてくれ
たようです。

3. 同窓会員に向けて一言お願いします

多くの人は自分の卒業した大学を盛り上げたい、それは具体的には知
名度を上げることかも知れませんが、そのように考えるものだと思います。
同窓会がそのための提案等を気軽に発表できる場であればいいなと
思います。そこで吟味した上で大学に伝えられたらよいのではないでし
ょうか。



同窓会事務局より

【重要】同窓会本部では、このたび卒業生の「人材バンク」機能を構築していくことにいたしました。現役学生に対する講座の講師役や就職座談会などへの支援をお願いする際に活用していきたいと考えています。追って、同窓会本部や大学関係者より事前に「人材バンク」への登録可否を伺う連絡が入る場合がございますので、予めご承知いただくとともに登録にご理解ご協力のほどお願いいたします。

2016年 駿河台大学は創立30周年を迎えました

本学は、駿台予備学校などを国内外に展開する駿台グループの一員として1987年に開学し、今年(2016年)創立30周年を迎えました。建学の精神である「愛情教育」の下、実社会に役立つ人材、国際社会で活躍できる人材を広く社会に送り続けており、現在25,000人近くの卒業生が社会の各方面で活躍しています。本学では、開学から30年の節目に当たり、様々な周年記念事業を計画・実施しており、その一部をご紹介します。その他、詳細は大学ホームページでご案内しています。

◎式典・記念事業

- 駿輝祭期間中の10月29日(土)に記念植樹祭を開催
- 11月26日(土)に30周年記念式典・講演会・祝賀会を開催(本学及びヘリテージ飯能sta.)
- 講演会 橋上秀樹氏(2016年シーズン 埼玉西武ライオンズ一軍作戦コーチ)
- 埼玉新聞に記念広告を掲載
- 30秒CMコンテストを開催。グランプリ作品は、本学のCM動画として公式に発信予定

◎教学改革事業

- 「駿大教育研究センター」設立、設立記念のシンポジウムを開催予定
- メディアセンターに「駿河台大学アーカイブズ」設立

◎施設改修事業

- 野球場の改修工事。人工芝を設置し雨天後でも練習及びソフトボール等の授業実施が可能に
- 多目的グラウンドを全面人工芝に改修。サッカー、ラグビー、ハンドボール等の競技練習場として利用
- 弓道場を移設・改修
- テニスコートの補修工事

◎30周年記念事業資金募金事業

駿河台大学創立30周年記念事業計画に対するご厚志として、現在広く募金を募りご支援のご協力をお願いしております。

「群馬支部会」が発足しました！

北海道、新潟、長野、山梨に続く支部会となる「群馬支部会」が、去る9月10日(土)前橋市内の会場で、中島俊夫同窓会長、桐生岳副会長も出席され、設立総会を開催しました。当日は、忙しい中、隣の長野支部長 樋口雄一さん(法学部・93年卒)も駆け付けてくださり、支部設立を祝福してくださいました。

また、前橋出身で、去る2月にキックボクサーとしてプロデビューした法学部4年 塚本勝彦さんにも特別参加していただきました。

群馬の同窓生のみならず、これを契機に、地元の同窓仲間の輪を広げ交流を深めていってください。



同窓会企画講座を始めます！

母校では、2017年度より新しいカリキュラムが実施されます。学生が主体的に取り組める授業内容を重視して準備がすすまられています。

同窓会ではこれまでも、寄附講座として、「インターンシップ!」「森林文化実習」「まちづくり実践」といった授業に参加(資金提供)して参りましたが、大学側の理解を得て、今後はこれらの授業に加えて、卒業生が講師となり、後輩(学生)たちに直接授業を行う「就業力養成支援講座(仮称) (講師派遣型)を受け持つことになりました。具体的には、実社会経験を持つ本学卒業生(実務家)による「社会の実践に触れる体系的な講義」を通じて、社会実相の厳しさを学生に伝え、自らの行動規範を確立させ、他の困難案件の対処の際に参考に資する内容を、卒業生がリレー形式で行う授業です。

一言にするならば、後輩たちに実社会を理解した上で巣立って欲しいとの熱い想いを込めて開講されるものです。

今後、講師の人選をすすめていくこととなりますが、各方面で活躍されている卒業生の力をお借りし、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

同窓生子女限定の「給付奨学金制度」を創設！

同窓会では、本学卒業生の子育てを応援するため、卒業生の子が母校(駿河台大学)へ入学する場合に、入学金免除(大学制度)に加え、同窓会から「初年度授業料の半額」を給付する独自の奨学金制度を創設しました。2017年度に入学する子女から適用します。給付型奨学金ですので、もちろん返還の義務はありません!! 制度の概要は以下のとおりです。

(1)支給要件：以下全ての要件を満たす場合に支給対象とします。

- ① 本学同窓会員の子女であること。
- ② 駿河台大学が設置する学部新たに入学する子女であること。ただし、編入学及び再入学の場合は当制度の対象としない。
- ③ 本学同窓会員が保証人であり、同窓会員又はその配偶者が当該子女を扶養していること。

(2)給付額：「入学時初年度授業料の半額」を給付します。

※参考 2016年度の場合：342,500円

※その他手続方法等については、同窓会ホームページをご覧ください。

ゴルフ部OBコンペを開催しました 吉田将卓(法学部・98年卒)

平成28年3月16日(土)に、栃木県の烏山城カントリークラブにて、第36回ゴルフ部OBコンペを開催致しました。春暖の心地よい気候の中、卒業生8名、そこに現役生3名にも参加をしてもらい、合計11名にて相互の懇親を深めることができました。

現在、ゴルフ部OB会には約90名の卒業生がおります。卒業生相互の懇親を目的に年2回(春・秋)のゴルフコンペを開催し、さらに現役ゴルフ部員の有志にも参加をしてもらう事で交流を深めております。

仕事の都合や現住所の関係で参加ができない卒業生も多くありますが、今後もゴルフ部のOB・OGに声をかけ、継続的に開催したいと思っております。



駿河台大学貸与奨学生・日本学生支援機構奨学生の方へ

駿河台大学貸与奨学生の方

毎年11月頃に、本学よりご登録住所へ「償還通知」をお送りしています。その後、振込用紙をお送りしますので、12月末日までに返還金の納入をお願いいたします。

日本学生支援機構奨学生の方

奨学金の返還は、卒業した年の10月27日(金融機関が休業日の場合は翌営業日)から、月賦返還または月賦・半年賦併用返還により行われます。ただし、奨学金の返還が経済的に困難になった場合は、「奨学金返還期限猶予願」もしくは「奨学金減額返還願」を日本学生支援機構に提出し、必ず手続きをしてください。各手続の詳細については日本学生支援機構のホームページをご覧ください。奨学金返還相談センターにご相談ください。

支部会連絡先

北海道支部会	上見国敏さん(経済学部・95年卒) ☎0154-24-3811
新潟支部会	廣川智志さん(法学部・91年卒) dousou@surugadai.ac.jp(同窓会事務局宛)
長野支部会	樋口雄一さん(法学部・93年卒) ☎090-3276-7929 sundai-nagano@answerwind.com
山梨支部会	塩澤清志さん(法学部・91年卒) dousou@surugadai.ac.jp(同窓会事務局宛)